

第 12 回

石川ハーリー大会

THE 12TH ISHIKAWA DRAGON BOAT RACE

【 監 督 会 議 資 料 】

令和 7 年 7 月 4 日（金）19 時
場所：石川漁港協同組合 2 階
主催：石川ハーリー大会実行委員会

《 次 第 》

- 1、主催者あいさつ
- 2、大会説明
 - (1) 競漕規則説明
 - (2) 諸注意事項
 - (3) その他、報告事項
- 3、質疑応答
- 4、予選抽選会

※レース抽選と練習日登録とテント登録を終えたチームは自由解散です※

うるま市石川ハーリー大会

競漕規則

1.競技方法及び距離

★一般クラス

(1) 予選

1組3チームのタイムトライアル

距離：300メートル（行：175m 帰：125m）

(2) 準決勝

予選記録上位9チームが進出

1組3チームのタイムトライアル（3組）

距離：300メートル（行：175m 帰：125m）

(3) 決勝

準決勝記録上位3チームが進出

距離：300メートル（行：175m 帰：125m）

★女子クラス・中学校対抗クラス

(1) 予選

予選：1組3チームのタイムトライアル

決勝：3チームが進出

距離：300メートル（行：175m 帰：125m）

(2) 決勝

予選記録上位3チームが進出

距離：300メートル（行：175m 帰：125m）

2.スタート方法

(1) スタートはピストルの音で合図する。

(2) フライングは1回までとし2回目は失格とする。

(3) フライングの合図はピストルを2回鳴らし合図する。

3.折り返し

- (1) 自チームのコース折り返し旗を回らないと失格とする。
- (2) 折り返し旗を完全に海面に倒したら失格とする。
- (3) 折り返しは旗を左回りにする。
- (4) 旗やブイを故意に利用したターンは失格とする。
- (5) **折り返し後の進路は、スタートした位置へ必ず向かう事。**
少しでもコースを外れた場合は失格もありうる。
※各コースに審判員を配置いたします。

4.ゴール

- (1) ゴールはゴールラインに船先が入った時点とする。
- (2) ゴールの合図は一着がゴールインと同時にピストルを鳴らす。

5.ゴール判定

- (1) 判定は時間計測と目視で行う。
- (2) 計測のスタートはピストルの合図に合わせる。
- (3) 同着同一タイムの場合はチーム代表のくじ引きで勝敗を決定する。

6.競漕方法及び上位進出規程

- (1) 選手は1チーム鐘打・舵取を含め12名とする。但し、鐘打は任意とする。
- (2) 一般クラスはタイムトライアウトとし着順に関係なくタイムの上位9チームが準決勝へ進出とする。
- (3) 一般クラス・女子クラス・中学校対抗クラスはタイムトライアウトとし着順に関係なくタイムの上位3チームが決勝へ進出とする。
- (4) 各クラスの決勝は3チームで行う。
- (5) 舵取は原則として大会実行委員会が手配する。(但し、チームに舵取がいる場合はその限りではない)
- (6) 舵取りを依頼する場合の勝敗には責任を負いかねますのでご了承ください。
- (7) 競争中にカイや付属品が海中に落ちてもレースは続行する。
- (8) 故意に船を転覆させたチームは即失格とする。
- (9) 他船の進路を著しく妨害したと大会長が認めた場合は妨害したチームは失格とする。
- (10) 登録15名以外の選手が漕いだチームは失格とする。
- (11) 船への乗り降りはすみやかに行うこと。なお、案内放送して3分以内に乗船場に集合できない場合は失格も有り得る。

7.船及びカイに関する規定

- (1) 船は大会本部が準備する船とする。(持込等は一切禁止)
- (2) カイは大会本部が準備するカイを使用する。(持込等は一切禁止)
- (3) 準決勝からのレース順・コースは抽選にて決定する。
- (4) 抽選の案内放送後3分以内に監督(代理人)が大会本部に集合しない場合は抽選の権利を放棄したとみなし、大会本部側で抽選を行う。
- (5) 船に釘等で細工してはならない。
- (6) 立ち漕ぎは禁止。
- (7) 土嚢(どのお)等の持込は各チームでお願いします。

8.注意事項及び異議申し立て

- (1) 応援団のドラ、太鼓、笛等はスタートの合図後に鳴らすこと。
- (2) コース内外への物の投げ込みはご遠慮ください。
- (3) 各チームの代表は大会中大会本部と常に連絡できる状況にあること。
- (4) 異議のある場合は、トラブル発生5分以内に代表者が大会本部に申し立てすることとし代理は認めない。
- (5) 大会長は大会規則を破ったチームを即失格処分することができる。

9.大会中止に関する基準

- (1) 気象状況や様々な原因により大会開催が不可能な場合には、大会役員で協議のうえ大会長が状況を判断し中止の決定をする。

10.台風等に於ける基準

- (1) 台風等が大会当日に予測される場合は、3日前に大会開催の中止を大会長が判断し決定する。決定後、参加チームの監督へ電話連絡する。
- (2) 荒天や台風等で大会が中止になって、参加が出来なくても参加費の払い戻しはいたしません。※災害等で石川漁港周辺が使用できない場合は中止とする。

11.付則

- (1) **大会当日は、うるま市中学校対抗クラスもあります。飲酒によるモラルを超えた言動行動は控え子供達への良い模範となるようお願いいたします。**
- (2) 規則に定められた以外の事態が生じた場合は大会役員の協議により大会長が決定する。
- (3) この規則は、令和7年7月1日より施行する。

【諸注意事項】

◆練習等について

- (1) 各時間3チームまでとし、各チーム1回限りとする。
※今回は初めて参加するチームを優先的に入れていきます。
- (2) 指定時間の5分前に選手が集合していない場合は集合しているチームを優先する。
- (3) 練習日のライフジャケットの貸し出しはOK。
- (4) **船、エーク、ライフジャケット、その他漁港所有物の破損、事故が発生した場合、使用チームは責任を負うとともに大会実行委員の指示に従う事。また、練習期間中は保険適用外ですので、怪我・事故等について大会実行委員会は一切責任を負わない。又、悪質な場合は出場停止になります。**
- (5) 練習中に漁港側の船が出入りする事がありますので、漁港の船を優先にしてください。
- (6) エークのハイタッチや、エークを海底に削る行為は禁止です。
- (7) サバニの乗り降りの際に舟底を削る行為は禁止です。
- (8) 練習の終わる時間を守ること。
- (9) 練習終了後の海水のくみ出しは、練習を行ったチームが速やかに行うこと。
- (10) 各自ゴミは持ち帰ること。(来た時よりキレイにして帰りましょう。)

【その他、報告事項】

◆テント設営について

- (1) テントは前日の午後6時から、大会当日の午前8時半までに設置してください。
- (2) テントサイズは、3.6m×7.2m(2間×4間)とする。
これを超えるテントの設置はできません。
- (3) 会場設営に伴い多少位置がずれる場合がありますので、ご了承ください。
- (4) テントは風に飛ばされないようしっかり固定してください。

※前日にテントを設置されるチームの皆様へ。盗難、汚損、破損、その他不可抗力による災害に対しても、石川ハーリー大会実行委員会は一切その責任を負いません。

◆車両の乗り入れ&駐車場

- (1) 車両の乗り入れは大会当日の午前8時半以降は漁港内への進入ができません。
- (2) 駐車スペースが限られていますので、便乗して参加すること。
- (3) テント区域内または、会場内に車両がある場合は、大会を進行いたしませんのでご協力宜しくお願いします。

◆受付時間

(1) 8 : 0 0 ~ 8 : 4 5 (時間厳守)

※受付時間内に受付がないチームは失格なりうる。

◆ゴミについて

(1) ゴミは各チームで持ち帰りをお願いします。

※例年ゴミを置き去りにして帰るチームがありますが、置いて帰ったチームに関しては、清掃料等を請求いたします。また次年度のハーリー大会出場を断る可能性もあります。

◆B B Q (ガス・木炭) 使用するチームへ

(1) 周囲には可燃物や危険物を置かない。

(2) 点火するときは燃料漏れがないことを確認する。

(3) ゴム製ホースはプロパンガス専用の物を使用する。

(4) ゴム製ホースの接続部はホースバンド等で確実に締め付ける。

(5) ガスボンベの直射日光や火気の近くを避ける等ボンベを 40 度以下に保つ。

(6) 倒れないよう固定する。

(7) 木炭の灰は、廃油は必ず持ち帰る事。※海や側溝への流し込みは**厳禁**です。

(8) 木炭は煙がでますので、隣チームの事も考えて使用をお願いします。

(9) 消火器を準備すること。

◆終了時間

(1) 会場は午後 4 時までの借用になっておりますので、大会終了後は速やかに完全撤収をお願いいたします。